

関西から

文化力

和歌山県文化情報誌 ワカピー

WAKAYAMA

2010年
5・6月号 Vol.31

Wakayama Culture and Arts **POWER**

聖地への扉を開く

熊野古道悠久の歴史舞台

【藤白王子】

九十九王子のなかでも別格とされた五体王子のひとつ。熊野聖域の入口とされ、古来の上皇らの熊野御幸の際には必ずここで宿泊し、神前で和歌を詠ったり、神楽の舞などが行われていました。

CONTENTS

アーティストメッセージ…2

和歌山県文化表彰受賞者…3

イベントガイド…4・5

熊野古道悠久の歴史舞台…6

大好き和歌山／けんぶん舞台裏へのご招待…7

カルチャーインフォメーション…8

artist message

アーティスト メッセージ



歌舞伎俳優
坂東薪車さん
ばんどう しんしゃ

屋号 音羽屋

千葉県出身。市川猿之助のスーパー歌舞伎公演に参加するうち、坂東竹三郎と知己を得、門閥外から平成10年7月に坂東竹三郎に入門する。平成10年9月の大阪松竹座「ヤマトケル」公演に舎人役で坂東竹志郎を名乗り初舞台を踏む。素質を見込まれて竹三郎の芸養子となり平成十七年四月大阪松竹座「浪花花形歌舞伎」の「車引」の杉王丸で四代目坂東薪車を襲名する。舞台米えする恵まれた容姿と芸熱心さで次々と大きな役に取り組み、その抜擢に応え精進している。平成17年には「咲くやこの花賞」を受賞している。

お客様と共に「一期一会の舞台」を作りたいと思います。

6月21日に和歌山県民文化会館で行われる歌舞伎鑑賞教室が行われます。解説をご担当される歌舞伎役者の坂東薪車さんに、歌舞伎の魅力と和歌山県のみなさんへのメッセージをお話いただきました。

Q 歌舞伎役者になったきっかけは何ですか。

というお役ですね。大役に怯えていた日々、嬉しかった日々を思い出します。

A 時代劇の俳優を目指し活動していた頃、養父、坂東竹三郎師と出会い、師の人柄、歌舞伎の魅力に感動して入門いたしました。

Q 歌舞伎へのご案内はどのような内容になっているのですか？

A もちろんお芝居を観ていただくだけで、十分なのですが初めてご覧になれるお客様に、より理解し楽しんでいただくための簡単な説明をさせていただきます。気を楽に観ていただくための入口みたいなものですね。

Q 歌舞伎の魅力はどんなところですか？

A 江戸時代より様々な工夫、洗練されたお芝居がいまこの現代において、観ることができる事だと思っています。時代を越えた生きる芸術ではないでしょうか。

Q 「恋飛脚大和往来」の見所を教えてください。

A 大阪新町の遊女梅川となじんだ飛脚屋の忠兵衛は恋仇の八右衛門と張り合い公金に手をつけてしまいます。その金で身請けし、2人は逃避行する。死ぬまえにひと目実父の孫右衛門に会いたいと、忠兵衛は梅川をつれて生まれ故郷の新口村へ……黒の対の衣裳をまとい雪景色の中での美しい二人、また親子の情愛につきると思います。

また、何といっても美しさにあると思います。役者、衣裳、かつら、大道具、小道具どれをとっても美しい。歌舞伎の魅力は美しさにあると思います。

Q 今まで演じた中で印象に残った演目はなんですか。

A 6月に必ず思い出す。俊寛ですね。薪車になって一度。以前、竹志郎を名乗っていた頃に我當旦那に抜擢していただいて二度演じました康頼

Q 今後の抱負、予定などをお聞かせ下さい。

A 一人でも沢山の方に歌舞伎を知っていただき、興味をもっていただきたい。そのためにも、日々修行にはげみ、お客様に喜ばれる演者になりたいです。

Q ご来場される和歌山のファンの皆様にメッセージをお願いします。

A 我當旦那をはじめ役者、スタッフ一同、良い物をお観せできますよう必死につとめます。お客様と共に一期一会のその舞台を作りたいと思います。是非、舞台を盛り上げて来て下さいませ。

6/月
21

伝統芸能の世界へ誘う

平成22年度歌舞伎鑑賞教室

～歌舞伎・その美と歴史への招待～

■開演/午後2時00分 ■場所/和歌山県民文化会館大ホール
■入場料/一般1,500円、学生800円(自由席 但し、学生団体観賞席を除く)

演目

- 歌舞伎へのご案内
ご案内 坂東薪車
- 恋飛脚大和往来
新口村の場

出演

孫右衛門……………片岡我當
傾城梅川……………上村吉弥
亀屋忠兵衛……………片岡進之介



片岡我當



上村吉弥



片岡進之介



和歌山県文化表彰とは、和歌山県の文化向上・発展に顕著な功績のある人たちに贈られる賞です。



平成21年度 和歌山県文化功労賞



考古学研究者

菅原正明(すがはら まさあき)さん

昭和17年7月5日山形県鶴岡市生まれ。昭和45年明治大学大学院文化研究科(史学・考古学)を修了。奈良国立文化財研究所に勤務し、平城京・藤原京・飛鳥京などの発掘調査に携わる。現在は考古学研究者・妹背山護持顕彰会顧問として和歌浦にある妹背山多宝塔の経石調査に取り組んでいる。昭和41年明治大学駿台史学賞受賞。



昭和45年明治大学大学院文学研究科を修了してから現在に至るまで、数々の遺跡調査をはじめ、文化財の普及啓蒙活動に取り組んでいる菅原正明さん。縄文時代から古代、中世、近世までさまざまな遺跡、遺物の研究を重ね多大な業績を残しています。昭和62年から財団法人和歌山県文



化財センターに勤務し、道成寺、紀伊国分寺、根来寺、高野山真然堂など数々の寺院遺跡の発掘調査にかかわる中で、人々の祈りの姿に惹かれ、さまざまな史料を読み解き研究を進めてきました。和歌山県は有名な高野山金剛峯寺を筆頭に卓越した遺跡がひしめきあう地であり、ほかの県に比べても多くの史料があり、菅原さんにふさわしい研究環境だったといえます。

菅原さんの研究は史料・記録を読み解いていく史学的な面と、発掘された遺跡、遺物などを分析する考古学的な面を駆使し、人々が作った歴史の痕跡を浮き彫りにしていきます。「こつこつとした作業ではありますが、そこに埋まっている歴史や文化、人々の思いなど未知のことが明らかになっていくときにおもしろみを感じます」と菅原さん。また長年にわたる研究を全三巻の著書「紀伊国神々の考古学」に

まとめて発表しました。それぞれ「祈りの造形」「久遠の祈り」「祈りの姿」と副題をつけ、紀伊の国に生きてきた人々の姿を明らかにし、こうした研究は大きな反響を呼んでいます。

現在は妹背山護持顕彰会顧問として、妹背山多宝塔の経石(お経が書かれた石)調査に携わっています。「深さ4メートルほどある石室に15万個にも及ぶ数の経石が発見され、それを一つひとつ解読しています。天皇から俗人まで身分を越えて書かれており、非常に珍しいものだとわかってきました」と菅原さん。「遺跡や遺物などは単体で存在するものではなく、全部がつながって一つのストーリーになります。大半が土に埋まっているものですが、当時の姿やそれを取り巻く社会情勢、庶民の生活などに思いを馳せます」と、穏やかな人柄の奥に秘められた熱い思いを語ってくれました。

平成22年度きのくに舞台芸術祭支援事業

6/金
18

東京あじさい寄席

- 開演/午後7時00分
- 場所/日高川交流センター
- 出演/漫才:ロケット団
落語:入船亭遊一、柳亭左龍、柳家三三
紙切り:林家二楽
- 入場料金
●前売指定/一般2,000円、高校生以下1,200円
●前売自由/一般1,800円、高校生以下1,000円
●当日自由/一般2,000円、高校生以下1,200円
- 前売開始/5月上旬

【主催】日高川交流センター自主事業実行委員会
【お問い合わせ】日高川交流センター
TEL0738-54-0326

6/E
26

笑福亭仁鶴 独演会

- 開演/午後3時30分
- 場所/紀美野町文化センター
- 出演/笑福亭仁鶴ほか
- 入場料金/前売り2,000円(当日2,500円)
- 前売開始/5月6日(木)

【主催】紀美野町教育委員会
【お問い合わせ】紀美野町文化センター
TEL073-495-9055

6/水
30

中村絃子デビュー50周年 記念ピアノリサイタル

- 開演/午後7時00分
- 場所/和歌山市民会館小ホール
- 出演/中村絃子
- 入場料金/一般4,000円、
当日4,500円(全席指定)
- 販売中

【主催】(財)和歌山都市整備公社
【お問い合わせ】和歌山市民会館
TEL073-432-1212

6/月
21

伝統芸能の世界へ誘う

平成22年度歌舞伎鑑賞教室～歌舞伎・その美と歴史への招待～

■開演/午後2時00分 ■場所/和歌山県民文化会館大ホール
■入場料/一般1,500円、学生800円(自由席 但し、学生団体観賞席を除く)



(新口村) 錦絵 伊藤友人コレクションより

歌舞伎へのご案内

坂東薪車さんが見所や音楽など歌舞伎のイロハを実演を交えながら、分かりやすく解説をいたします。

こいびきやく やまとおうらい にのくちむら ば 恋飛脚大和往来、新口村の場

宝永7年(1710年)に起こった実際の事件がモデルです。忠兵衛と梅川が死ぬ前に忠兵衛の故郷へ逃げ、忠兵衛の父・孫右門との涙の別れとなります。…雪の白、忠兵衛と梅川の黒の衣裳…との色彩美も見所の一つです。

演目

- 一、歌舞伎へのご案内
ご案内 坂東薪車
- 二、恋飛脚大和往来
新口村の場

出演

まごさへもん 孫右衛門……………片岡我當
けいせいろうめかわ 傾城梅川……………上村吉弥
かめやちゆうべえ 亀屋忠兵衛……………片岡進之介



片岡我當



上村吉弥



片岡進之介

7/月
4

第38回和歌山県新人演奏会

■開演/午後1時00分
■場所/和歌山県民文化会館大ホール
■入場料/一般1,000円(全席自由)

音楽を学ぶ優秀な若人を広く県民に紹介するコンサート。オーディション(5月9日実施)に合格した方が日頃の研鑽を披露します。



和歌山県新人演奏会とは昭和48年にはじまったコンサートでオーディションを経て出演した方々は述べ約700人を超えます

12/月 12 第5回音の杜 コンサート

■場所/和歌山県民文化会館小ホール
これまでの和歌山県新人演奏会に出演した方による、クラシックの演奏会です。詳細は、後日発表

往年の名作が登場

名作シネマシアター

■10月開催予定

往年の日本映画史を飾った作品の中から作品4本を選び、2日間にわたり上映します。こころ踊らされた名作の数々をお楽しみください。詳細は、後日発表

2011
2/月
13

第5回 和歌山県民俗芸能祭

■場所/和歌山県民文化会館大ホール
県内各地で継承されてきた民俗芸能が一堂に集まり伝統芸能を披露します。第5回は来年2月13日(日)に和歌山県民文化会館大ホールで開催します。

1/月
8

クラシック音楽になじみが少ない方にもお勧め!!

青島広志 & 大阪交響楽団 ～おしゃべりクラシック Part5～

■場所/和歌山県民文化会館大ホール

好評につき、5年連続の公演決定! 青島広志の指揮とお話による楽しいクラシックの演奏会です。詳細については、後日発表。

青島広志

1955年東京生まれ東京藝術大学大学院修士課程を首席修了。オペラ、合唱曲、管弦楽曲など作品は多方面に及びます。また、ピアニスト等としても活躍し、年間100回以上のステージ他「題名のない音楽会21」「世界一受けたい授業」などテレビ出演でもおなじみです。



和歌山県民文化会館開館40周年記念事業

県民文化会館は昭和45年11月2日に開館して以来、本年11月に開館40周年を迎えることになりました。これを記念して40周年記念事業として下記の事業を行います。以下のラインナップの他にも記念事業を予定しています。

10/土
23

キエフ・オペラ ～ウクライナ国立歌劇場オペラ～「アイダ」

- 開場 /午後3時30分 ■開演/午後4時00分
- 場所/和歌山県民文化会館大ホール
- 入場料/ SS席14,000円、S席11,000円、A席8,000円
B席6,000円、C席3,000円(学生)
C席を除き各席とも1,000円の学生割引有

管弦楽 ウクライナ国立歌劇場管弦楽団
合唱 ウクライナ国立歌劇場合唱団
バレエ ウクライナ国立歌劇場バレエ
G. ヴェルディ作曲 イタリア語上演/日本語字幕付き
全4幕・上演時間 約3時間15分

チケットのお求めは

けんぶん友の会 優先電話予約→5月7日(金)午前10時から
一般先行電話予約→5月12日(水)午前10時から
一般(プレイガイド)販売→5月17日(月)から



愛か、名誉か・・・輝かしい栄誉と断ちがたい祖国への思い。凱旋行進曲に心躍らせ、純愛に涙する。スエズ運河開通を祝し、カイロで初演された、ヴェルディのスペクタクル・オペラ。日本語字幕付なのでオペラが初めての方にも楽しんでいただけます。

11/水
10

ブロードウェイ・ミュージカル・カンパニー 詳細は後日発表

■場所/和歌山県民文化会館大ホール

豪華ラインナップで綴る、20世紀ブロードウェイミュージカルシーン!!あの名シーン、あの名曲をお贈りします。オーケストラ、歌手、ダンサーをまじえて繰り広げる魅力のミュージカルハイライト。宝くじからの助成を受けて開催します。

11/土
13

スタニスラフ・ブーニンピアノリサイタル



■場所/和歌山県民文化会館大ホール

2010年は、ショパン&シューマンの生誕200周年にあたるメモリアルイヤー。この記念すべき年にふさわしく第11回ショパン国際ピアノコンクールの優勝者スタニスラフ・ブーニン(2月に大ホールに設置されたスタインウェイピアノの選定者)による記念リサイタルを(財)地域創造からの助成を受けて開催します。詳細は後日発表

【スタニスラフ・ブーニン】

ソヴィエト・ピアノ学校の著名な設立者で、リヒテル、ギレリス等の巨匠を育てたG. ネイガウスを祖父とし、ポーランドの作曲家K. シマノフスキーの血筋を引き、1966年モスクワに生まれた。

1983年、史上最年少の僅か17才でパリのロン＝ティボー国際コンクール優勝。続いて、

1985年に第11回ショパンコンクールで優勝。併せてコンチェルト賞とポロネーズ賞を獲得した。これを機に東西ヨーロッパ及び日本で本格的な演奏活動を開始、「ブーニン現象」と呼ばれる社会現象を巻き起こすなど活躍し、日本でも多くのファンをもっています。

12/木
9

劇団四季ミュージカル「コーラスライン」 詳細は後日発表



■場所/和歌山県民文化会館大ホール

「コーラスライン」はミュージカルのコーラスダンサーを夢見てオーディションに挑む、17人の男女の物語です。最終審査まで勝ち残った17名は舞台上に引かれた1本の白いラインに並び、演出家の問いに答えます。

“この仕事を始めたのはなぜ”か。

家庭のこと、抱える孤独やコンプレックスなど、受験者たちはすべてをさらけだし、夢見ていたショーの世界を掴もうとします。

こころ揺さぶる人間ドラマを、どうぞご堪能ください!



曲水泉式庭園／藤白神社に隣接する鈴木屋敷跡の庭園。詩歌を読む遊び「曲水の宴」のための様式とされています

熊野九十九王子の中でも、格式の高い五体王子のひとつとして厚く信仰された藤白王子。熊野三山祭神の本地仏「阿弥陀如来」「薬師如来」「千手観音」の坐像3体が祀られています。かつての熊野参詣者は必ず宿泊し、歌会や相撲などが華やかに行われていました。後鳥羽上皇の御幸では、藤白王子和歌会で詠まれた和歌が献納されています。隣接する鈴木屋敷跡には、歌会の情景が目に浮かぶような曲水泉(こくすいせん)式庭園が。曲がりくねった水路の庭石に人々が

腰を掛け、上流から流された杯が自分のところに来るまでに詩歌を作り、次へ流す歌会が行われていたといえます。

また境内南西の裏参道には熊野古道の難所のひとつとされる藤白坂があります。万葉集に詠まれた万葉の故地で、有間皇子が非業の死を遂げた地でもあります。境内には有間皇子神社も建立され、毎年11月には有間皇子まつりが開催されています。数々の歴史や文化がある藤白王子権現。当時の熊野詣での往来が感じられる趣が今も

熊野古道悠久の歴史舞台

聖地への扉を開く

[藤白王子]

熊野古道にまつわる文化に触れ、語り継ぐべき歴史をシリーズで紹介します。

問い合わせ／藤白神社 海南市藤白466
Tel073-482-1123

アクセス／JRきのくに線「海南駅」から南へ徒歩20分、または阪和自動車道「海南IC」から車すぐ



藤白神社本尊十一面観音／県文化財。熊野三山に祀られる熊野十二所権現のうち、天照御大神と同体とされる藤白王子の本地仏



有間皇子像／境内南西の藤白坂で非業の死を遂げた有間皇子。毎年11月には有間皇子まつりが開催されています



藤白神社拜殿／熊野九十九王子の中で、ひときわ格式が高い五体王子のひとつ藤白王子として人々に厚く信仰されていました

生活に広がる国際交流の輪 和歌山県国際交流センター

もうすぐ日本語クラスが始まります!!

～和歌山県国際交流センターからのお知らせ～

和歌山県国際交流センターでは、和歌山県に住んでいたたり、和歌山県で仕事や勉強をしている外国人の方々のために日本語クラスを設けています。

個人のレベルに合わせて勉強ができるように、クラスは3段階のレベルに分けてあり、

定員も10名までの少人数制となっています。講師の先生も、とても熱心な方ばかり!!

日本語を上達させたいという意欲のある方には良い環境が整っています。

日本語クラスをお探しの方にお勧めのうえ、お早めにお申し込みください!!

第1期日本語クラス

■学習期間: 2010年5月8日～2010年7月25日 (全12回)

■場 所: 県民交流プラザ和歌山ビッグ愛8階 和歌山県国際交流センター内

■資 料 代: ¥3,000(全12回) (別途テキスト代も必要)

■申込方法: 和歌山県国際交流センターに申し込み用紙があります。

日本語クラスの他にも、中国語、韓国語、ドイツ語、英語の語学講座もあります。定員に達次第締め切らせていただきますので、お早めのご応募をお待ちしています。

お問い合わせは国際交流センターまで。

日本語クラスの様子



〒640-8319 和歌山市手平2-1-2
県民交流プラザ 和歌山ビッグ愛8F
和歌山県国際交流センター
TEL:073-435-5240

開館時間／午前10時～午後6時30分
休館日／水曜日・祝日(日曜日が祝日の場合は日曜日を開館し、翌日の月曜日を休館)、年末年始
<http://www.wak-kokusai.jp/>

大好き 和歌山



今回のゲスト、戸川昌子さん



去年の和歌山巴里祭の様子

一編の短いドラマであるシャンソン 歌に感情を乗せ命を吹き込む迫力ある舞台を

和歌山シャンソン協会

「シャンソンの魅力をより多くの人に知ってもらうこと」を目的に、1998年10月に結成された和歌山シャンソン協会。代表の橋本佳代さんは大阪、堺、和歌山を中心に広くライブ活動を行い、軽妙なトークと演出で「楽しく元気が出るコンサート」と定評があります。シャンソンの鑑賞や歌唱を愛好する、和歌山県並びにその周辺に在住または縁のある人で構成され、現在110人の会員が活動。広く一般の人にもシャンソンに親しんでもらおうと、毎月第3火曜に「ティータイムシャンソン」を開き、歌唱指導や会員の懇親の場が設けられています。

和歌山シャンソン協会後援、チャリティーシャンソンフェスティバル実行委員会主催の、第31回和歌山市民文化まつり参加「和歌山巴里祭チャリ

ティーシャンソンフェスティバル」が、7月4日(日)和歌山市民会館大ホールで開催されます。今年で12回目を迎えるこのフェスティバル。収益金は和歌山県内の福祉施設や団体、文化振興のために寄付され(過去11回で926万円)、平成20年度和歌山市障害者福祉表彰「更生援助功労賞」を受賞しています。また毎回豪華なゲストが迫力あるステージを繰り広げるのも魅力のひとつ。今回は、1957年頃にシャンソン歌手として「銀パリ」に出演した戸川昌子さんを迎えます。テレビやラジオをはじめ、コンサートやディナーショー、各地での公演など各方面で活躍している戸川さん。人々の感情に訴えかける感動の歌声は、まさに今回の目玉といえます。

同フェスティバル実行委員会運

営委員長の神谷尚孝さんは、「チャリティーとして、ゲストやさまざまな人に協力していただいています。少しでも社会福祉の役に立てるように、毎年開催していきたいです」と話します。「シャンソンは楽譜にこだわらないアレンジが許される音楽です。歌い手の個性が活きた命を吹き込む歌声を楽しんでください」と呼びかけてくれました。

第31回市民文化まつり参加 和歌山巴里祭 チャリティーシャンソン フェスティバル

和歌山市民会館大ホール

- 7月4日(日)
- 開場/午後1時 ●開演/午後2時
- 入場料/4300円 ※当日券は200円アップ
- 問い合わせ/和歌山シャンソン協会(池内さん)
TEL 073-422-0856

けんぶん舞台裏へのご招待 / vol.15 緊急地震速報装置

普段は入ることができない舞台裏へ、普段聞き慣れない舞台用語を交えて皆さんをご案内します。

和歌山県民文化会館では、大規模地震の到来が予想された場合、事前にその情報をお客様にお伝えし身の安全を図ることを目的に、平成22年4月1日より緊急地震速報装置の運用を開始しました。

情報提供の内容や、お客様へのお願い事項を正しくご理解いただき、大規模地震に見舞われたときの安全確保や

災害軽減にお役立ください。

緊急地震速報装置とは

地震が起きたことをすばやく検知し、地震の強い揺れが到達する前に揺れが来ることを知らせる装置です。当館では、「震度5以上」の強い揺れを検知した際、揺れが来る数秒から数十秒前に館内全域に非常放送が流れ、地震が来るのをお知らせします。

お知らせの看板(館内)



カルチャーインフォメーション

万葉館

☎073(446)5553

平城遷都1300年万葉館企画展 藤井定明散歩写真展

■開催中～7月25日(日)

「万葉の道 平城京より和歌の浦へ」と題し、前期は平城京より真土山(～5/30)、後期は吉野・紀ノ川から和歌の浦を、数々の趣のある藤井定明の写真で紹介いたします。

歴史講座「新説・山部赤人万葉歌 和歌浦の地形・歩いて赤人体験」講師:小林 護

■6月27日(日) 13:30～15:00

参加費:無料(入館料のみ必要)、先着80名 *講座修了後希望者は歩いて散策をするため、歩きやすい服装で参加下さい。

☎和歌山市和歌浦南3丁目1700 ☎JR和歌山駅または南海和歌山市駅からバス「不老橋」下車徒歩約10分 ☎午前9時～午後5時(入館は午後4時30分まで) ☎無 ☎一般200円・大・高校生100円・小・中学生無料・*高齢者(65歳以上)・障害者の方は無料 20名以上の団体割引あり ☎

和歌山県立紀伊風土記の丘

☎073(471)6123

春期企画展「大日山35号墳の埴輪群像展～全国巡回展を終えて～」

■開催中～6月27日(日)

文化庁主催の全国巡回展示「発掘された日本列島展」に出品した、大日山35号墳の埴輪と関連遺物の展示です。翼を広げた鳥や両面の人物を含む、日本で最も注目されている埴輪群像展です。



☎和歌山市岩橋1411 ☎JR和歌山駅東口からバス「紀伊風土記の丘」行き終点下車徒歩約5分 ☎午前9時～午後4時30分(入館は午後4時まで) ☎月曜(祝日の場合は火曜) ☎一般190円・大学生90円・高校生以下、65歳以上、障害者手帳をお持ちの方、県内在住の留学生・就学生は無料(証明書提示) ☎

和歌山県立自然博物館

☎073(483)1777

ナマコの骨を見よう

■6月6日(日)13:00～

口ナマコの筋肉にふくまれている骨片を取り出し、標本作製。骨片を観察し、種類を調べたりナマコの体のつくりについて学びます。

■開催場所:当館

■募集対象:中学生以上一般

■定員:15名

■参加費:78円(傷害保険代)及び入館料

■持ち物:タオル、筆記用具など

■参加申込:往復八ガキに行事名・参加希望者全員の住所・氏名・年齢・電話番号を記入または和歌山県電子申請システム(和歌山県情報政策課に要問)

■応募締切:5月23日(日)必着 *1組1通の応募、複数応募は無効、応募者多数の場合は抽選



☎南海市船尾370-1 ☎JRきのくに線海南駅からバス「琴の浦」下車すぐ ☎午前9時30分～午後5時30分(入館は午後4時30分まで) ☎月曜(祝日の場合は次の平日) ☎一般460円 *高校生以下・高齢者(65歳以上)・障害者の方は無料 ☎

和歌山県立博物館

☎073(436)8670

企画展

「移動する 仏像

～有田川町の重要文化財を中心に～

■開催中～6月6日(日)

安置場所が移動した歴史を持つ仏像を中心に、有田川町の重要文化財を一堂に展示。仏像の造形的魅力を伝えと共に、仏像の移動の実態について明らかにする日本初の展覧会です。



企画展「長沢芦雪の動物画」

■6月12日(土)～7月19日(祝・月)

江戸時代半ば紀州を訪れた際、多くの障壁画を描いた長沢芦雪の成就寺・草堂寺・高山寺に残された作品の中から、動物を描いた作品を選んで展示します。芦雪ならではの愛らしい動物の数々を鑑賞下さい。

☎和歌山市吹上1-4-14 ☎JR和歌山駅または南海和歌山市駅からバス「県庁前」下車徒歩約2分 ☎午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで) ☎月曜(祝日・振替休日の場合は次の平日) ☎企画展/一般280円(団体220円) 大学生170円(団体140円) 特別展/一般500円(団体400円) 大学生300円(団体250円) *高校生以下・高齢者(65歳以上)・障害者の方・外国人留学生(外国人就学生を含む)は無料 20名以上の団体割引あり ☎

和歌山県立近代美術館

☎073(446)5553

企画展 開館40周年記念展 1

「ようこそ彫刻の森へ」

■4月25日(日)～9月5日(日)

2010年、40周年となる当館は、今日まで和歌山ゆかりの作家を中心に据えた活動を続け、その収蔵作品は国内外で知られています。本年は40周年を迎えるにあたり、所蔵作品を中心にその魅力を伝える3部構成の展覧会を予定。第1部では和歌山ゆかりの二組の彫刻家父子(建昌大夢・覚造、保田龍門・春彦)の作品を中心に紹介します。



☎和歌山市吹上1-4-14 ☎JR和歌山駅または南海和歌山市駅からバス「県庁前」下車徒歩約2分 ☎午前9時30分～午後5時(入館は午後4時30分まで) ☎月曜(祝日の場合はその翌日) ☎一般500円・大学生300円(高校生以下、高齢者(65歳以上)、障害者の方、県内留学・就学生は無料) 20名以上の団体割引あり ☎

ホームページ「わかやま文化情報館」に
「和歌山アーティストバンク」が開設!!
詳しくは www.wacaf.or.jp をご覧ください!

WACAF

和歌山県文化情報誌 ワカピー Wakayama Culture and Arts POWER

【発行】和歌山県

【発行日】平成22年5月

【編集・問い合わせ】(財)和歌山県文化振興財団(ワカフ) 〒640-8269 和歌山市小松原通1-1(和歌山県民文化会館内)
☎073(436)1331 FAX.073(436)1335

【ホームページアドレス】<http://www.wacaf.or.jp>